

新型コロナワクチン個別接種医療機関様

神戸市健康局ワクチン接種対策室

新型コロナワクチン接種にかかる当日キャンセル等の対応について

この度は新型コロナワクチンの接種にご協力いただきましてありがとうございます。
新型コロナワクチンの接種は予約制としており、予約受付数に応じてワクチンを配送することとしています。

一方で、ファイザー社製ワクチンは、複数回分（5回または6回分）のワクチンが封入されたバイアル内でワクチンを希釈後6時間以内に接種する必要があるなど、当日のキャンセルがあった場合に翌日まで保管することができません。

神戸市では、当日の接種予約のキャンセルなどが発生した場合でも、ワクチンの廃棄を防ぐため下記の通りの取り扱い（以下、「本取り扱い」という。）としますので、貴重なワクチンを無駄なく接種していただきますようお願いいたします。

記

1. 本取り扱いの対象となる場合

接種予定日当日にキャンセルが発生した場合など、バイアルから採取できるワクチンを接種する接種予定者がおらずワクチンが余る場合。

2. 余ったワクチン取り扱い

- ① まずは医療従事者（近隣の薬局等）または 65 歳以上の高齢者といった、すでに接種券が配布されている対象者（神戸市に住民票をお持ちの方に限る）にお声がけいただき、接種をしてください。
- ② ①の対象者が見つからない場合、16 歳以上 64 歳以下の対象者（神戸市に住民票をお持ちの方に限る）にもお声がけいただき、接種をしてください。
- ③ なお、接種の際は通常の接種と同様の予診票を用いて予診をお願いします。

3. 請求等の取り扱い

- ① 接種券により接種費用を神戸市に請求していただけます。（接種費用の本人負担はありません。）

- ② 接種時点で、接種券をお持ちでない方に接種した場合は、保険証などご本人確認できる書類を控えていただき、コールセンター（078-277-3320）にご連絡ください。
- ③ 神戸市から接種した診療所・病院に被接種者の接種券をお送りします。
- ④ 接種した診療所・病院において、接種券台紙から接種券を剥がした後、ご本人に接種券台紙等の一式をお渡しください。（剥がした接種券は予診票に貼り付け、神戸市への請求時に送付してください。）
- ⑤ なお、本取り扱いにより接種された方は、64歳以下の方でも2回目の接種予約が可能です。2回目の接種は神戸市（インターネット・コールセンター）または診療所や病院などでの個別予約をご案内ください。

4. その他

- ① キャンセル待ち希望者リストを事前に作成しておくなど、接種候補者をできる限り事前に把握しておくなどの取り組みにご協力ください。
- ② 本取り扱いにより接種した方が、すでに他の医療機関等での接種予約を済ませている場合は、速やかに予約をキャンセルしていただくよう対象者へお伝えください。
- ③ 神戸市では現在、7月末までの予約枠設定をお願いしていますが、予約枠設定後に、予約枠を「増やす」変更についてはいつでも対応可能です。
- ④ 予約枠を「減らす」変更は、予約が埋まっていなければ変更可能ですが、既に予約が入っていた場合は、8月以降に新たに予約枠設定する際に可能となります。